

中条公民館の利用方法のご案内

令和5年4月1日

1. 施設情報

施設名：十日町市中条公民館
開館時間：9時～22時 ※但し、利用申込がなかった場合は19時まで
※夜間使用終了時は、後片付け等が終了した時点で閉館
休館日：月曜日、祝日、12月29日～1月3日 ※その他臨時休館する場合あり
※土曜・日曜は、事前申込があった場合は無人貸出できます
※月曜休館日であっても図書ルーム（図書館中条分室）の利用は可
所在地等：〒949-8615 十日町市中条甲824番地1
電話（FAX兼用）：752-2748／E-mail：t-nakajo-k@city.tokamachi.lg.jp

2. 利用の申込み

所定の「利用申込書」を会館時間内に来館してお申込みください。利用時間には準備や片づけに必要な時間も含め、余裕をもったスケジュールでお申込みください。

利用希望日を伺って調整します。調整が難しい場合は抽選とします。

◎利用申込受付期間：利用日の3ヵ月前の月の第一土曜日から10日前まで

3. 施設使用料

施設名	施設使用料(1時間の単価)	
	【日中】9時～17時	【夜間】17時～22時
1階 大集会室	500円	700円
3階 小集会室	300円	400円
3階 学習室	500円	700円
2階 会議室	300円	400円
1階 小会議室	300円	400円
3階 実習室	500円	700円

※ 十日町市公民館条例及び十日町市公民館施行規則の「使用料の減免」に該当する団体等は、使用料が一部または全部免除されます。（詳しくは「5. 使用料の減免」をご覧ください。）

※ 減免により使用料の額に10円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てます。

例：日中に大集会室を1時間30分利用する場合 @500円×2時間=1,000円

4. 使用料の支払い

- 中条公民館利用の許可後、施設使用料納付書を交付します。指定の日（原則、利用10日前）までに中条公民館窓口で使用料を納付下さい。指定の日までに納付がない場合、当該利用申請は無効となります。
- 公民館利用団体の場合、上記に関わらず、当月最終利用日に当月分をまとめた納付書をお渡ししますので、納期限までに納めてください。
- 既納の料金は原則としてお返しできません。ただし、災害時、利用者の責めに帰さない場合は、時期に関わらず全額還付します。

5. 使用料の減免

- (1) 下表の団体等に該当する場合、使用料が一部または全部免除されます。減免をご希望の場合は「利用申込書」提出時にお知らせください。なお、使用料減免の可否を判断できない場合は、通常の使用料をお支払いいただきます。

対象団体等	減免率 (%)	
	専ら練習等のために利用する場合	専らイベントに利用する場合
十日町市及び教育委員会	100	100
国及び地方公共団体	100	50
市内の青少年育成団体	100	100
市内の小学校及び中学校及び特別支援学校	100	100
市内の市立学校以外の学校	100	50
市内の児童福祉法に規定する保育所及び認定こども園	100	50
市内の社会教育関係団体	50	50
市内の社会福祉関係団体	100	50
市内の障がい者関係団体	100	50
市内の地域振興関係団体	100	50
市内の産業及び労働関係団体	0	0
その他教育委員会が必要と認めた場合	必要と認めた率	

- (2) 使用料減免の可否を判断するため、必要な書類等の提出を求める場合があります。

6. 公民館利用団体の登録（詳細は別紙3・4参照）

中条公民館では、届出により公民館を定期的に利用する社会教育関係団体（利用団体）に登録できます（登録要件があります）。当市では社会教育関係団体で、月1回以上公民館で活動を定期的に行おうと予定している団体は、利用団体への登録申請ができます。

7. 使用の不許可

利用内容が以下のいずれかに該当する場合は、使用を許可しないことがあります。すでに許可をしている場合でも、以下のいずれかに該当する場合は、使用内容の変更、または、使用許可の停止や取消を行う場合があります。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがある場合
- (2) 施設等を損傷し、又は滅失するおそれがある場合
- (3) 上に掲げる他に、管理上支障がある場合

8. 連続使用

同一の利用で連続的に利用できるのは5日までとします。ただし、管理上支障がない場合はそれを超えて使用できるものとします。

9. 申込みの優先

十日町市及び十日町市教育委員会が主催、共催する事業を優先する場合があります。ご理解をお願いします。

10. 申請書等様式

十日町市ホームページの中条公民館のページよりダウンロードできるようにします。
また、電話にて事前連絡していただければ、中条公民館で紙ベースにてお渡しします。

11. 禁止行為

以下の禁止行為が認められる場合、使用の停止を行う場合があります。

- (1) 第三者への利用権の譲渡、転貸、転売もしくはこれらに類すること
- (2) 火気及び火災の危険がある物品を使用すること
- (3) 使用の許可を受けていない施設を使用すること
- (4) 施設の壁、柱等に貼り紙をしたり、釘類を打ったりすること

12. 公民館附属設備等について

附属設備・無料の貸出用物品の利用は無料です。ただし、利用者が付属設備・貸出物品等を汚損・破損した場合は、物品は新品取替若しくは同様の機能の物品がすでにない場合は損害賠償にて、建物等の汚損・損傷は修繕費用の負担等にてご対応していただきます。

13. 保険加入について

公民館利用団体に登録する団体には、前項12における補償にも対応するため及び活動中の参加者のケガ等へ対応するため、公民館が勧める保険（スポーツ安全保険）の加入若しくは団体において同等の内容を含んだ保険への加入をするようにしてください。